

菅生社協だより

2016年12月26日発行

第6号

〔発行〕菅生地区社会福祉協議会

□発行者 藤本幸子
□地区社協だより編集部

心のふれあいと連帯感を深めながら、 支え合う社会を目指して



私達菅生学区も高齢化が進み倉敷地区全体でも一位となり、ますます住みやすい、笑顔の絶えない学区を目指さなくてはならないと思っております。

声かけ見守りに加え、親子三世代のふれあいも大切と活動が続けています。ウォーキング、グラウンド・ゴルフ、ベタング等。

コミュニティまつりでは幼稚園児、小学生にコメントを入れたぬりえを募り、五百枚余りの作品を菅生小学校の体育館いっぱい貼り、来場者に見ていただきました。

又、学区民から応募いただいた「認知症」をテーマにした川柳一〇点余りの中から選ばれた一〇点を会場に展示し、来場者に審査していただ

き優秀作品を表彰しました。又、独居高齢者への弁当配布も皆さんに喜んでいただき、嬉しいお礼の手紙もたくさんいただきました。

暮れにはお飾り作り、そしてカレーの会も同時に行いました。大人も子どもも口いっぱいカレーを頬ばり笑顔で食べていました。中には何度もおかわりをしてる子もいて、とても楽しい一日を過ごしました。

これからも少しずつではありますが、皆様のご意見、そして地域のアンテナ役としての福祉協力委員さん達の援助をいただきながら前に進んで行きたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしく
お願いいたします。

二十八年度事業推進について



会長 藤本幸子

平成27年度 事業報告書

- 1 総会 (5月23日) 役員会 (6回)
- 2 年間事業
 - (1) 第22回ふれあい体育祭 (11月1日)
 - (2) 「学区民の心のふれあいと連帯感の深化」第16回コミュニティまつり (11月15日)
 - (3) 「学区内の各種団体の活動紹介と健康チェック」
 - (4) 学区小地域ケア会議 (6回)
 - (5) 「地域に即した高齢者等の支援体制の調整と推進」
 - (6) 機関誌の発行 (12月25日第5号)
 - (7) 市社会福祉協議会への協力 (随時)
 - (8) 高齢者友愛訪問 (随時)
 - (9) 「65歳以上の独居高齢者等への声掛け、見守り」
- 3 福祉協力委員制度の活動促進と連携
 - (1) 学区グラウンド・ゴルフ交歓大会 (10月29日)
 - (2) 菅生地区社会福祉協議会メニュー事業
 - (3) 歳末たすけあい活動
 - (4) お飾り作り、75歳以上独居高齢者に弁当配布と食事会
 - (5) 福祉講演会の開催 (10月3日)
 - (6) ミュージカル「哀シヤイン愛シヤドウ」
 - (7) 「ドラネコ座」公演
 - (8) 住民同士の交流活動
 - (9) 三世代いきいきウォーキング (5月11日、9月27日)
 - (10) 三世代ベタング大会 (11月22日)
 - (11) 住民同士の交流活動
 - (12) ふれあい体育祭 (11月1日)
 - (13) グラウンド・ゴルフ交歓大会 (10月29日)
 - (14) 要支援者に対する見守り・支え合い活動
 - (15) 80歳以上の高齢者への声掛け、見守り等の訪問活動

民生委員・児童委員(主任)が一斉改選されました

任期満了に伴う民生委員・児童委員(主任)の一斉改選が行われ、12月1日に11人の再任者と7人の新任者が厚生労働大臣から委嘱されました。

これから3年間頑張りますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

担当区域	氏名	新再任別	担当区域	氏名	新再任別
祐安・青葉団地	守屋 尚美	新任	下西坂・西岡	山本 和子	新任
西坂(西坂台)	亀山 雅寛	新任	上西坂	水川 滯	再任
西坂(西坂台)	橋本 一男	再任	菅生団地・生坂ハイブ	越智 山美子	新任
宮前	山下 隆寛	再任	生坂(東)	上西 隆全	新任
青江	熊本省悟	再任	生坂(西)	目黒 美智恵	再任
青江	本村 世史子	再任	三田	守屋 裕治	再任
宮前(花の街)	居倉 正則	新任	浅原	室山 秀男	再任
主任児童委員	光畑 久美子	再任	西岡	大村 庸子	再任
主任児童委員	清水 明美	新任	西岡	藤井 恭子	再任

編集後記

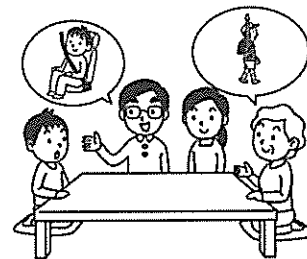
今年、台風の上陸が多く日本各地で大雨による土砂災害が発生、防災にも力が入りました。幸いにも倉敷地方は、台風もそれてくれ災害には遭わず穏やかでした。

また、高齢者等による交通事故も多発しております。お店や病院に、さらに学童の列に飛び込み多くの方々が被害に遭っています。ブレーキとアクセルの踏み違いは大変な事故を起こします。

さて、当社会福祉協議会も、各種の事業を計画実施しています。毎年余り変わりなく進めておりますが、何か新しい事はないかと考えています。今年は年末にカレーの会を開くこととしました。皆さん方からいい知恵をいただいて新しい事業をしたいと思っておりますので、よいアイデアを提供してください。

また、社協だよりにも皆さんのご意見、感想などを入れてたいと考えていますのでどうぞお気軽にご投稿をお願いします。

みんなで守ろう交通ルール



《交通安全は家庭から》
交通事故にあわないように
家族みんなで話し合いましょう
交通安全母の会

平成28年度 福祉講演

いきいき健康セミナー 「元気で老後を生きるためには」



とうなずきの連続であつという間に時間が過ぎていきました。

また、老後って何歳ぐらいから？定年後？いやいや気持ちの問題!!などと息巻いていても、そろそろ老後をどう生きるか・・・を考える年齢になっているのかもしれない、私。

自分のことではないと思いつつも、この「元気で老後を生きるためには」は、私もビジョンを描いておくべき問題なのだと考えさせられました。

「畑の先生平野 doctor」地域にこんな先生が居てくださる事が「元気で老後を生きる」目標になりそうです。

終わってみれば、みんな笑顔と元気とパワーをもらったセミナーでした。

最後にこの先生との出会いを作ってくださった方々に感謝いたします。

守屋 尚美

出だしから、健康長寿を望むのは難しい。成長期が過ぎたら死ぬまでリハビリ人生。等々とかなりシビアな内容ながら、平野先生のわかりやすくユーモアあふれるお話に、会場内も笑い

80 歳以上の方々への声かけと訪問

稲穂の色づく秋を迎え、「敬老の日」を前に、私達菅生学区では、80歳以上の方々お一人ひとりを訪問させていただきました。

当日は、民生委員、愛育委員の方々、地区によっては福祉協力委員の方々や、町内会長さんと一緒にお伺いさせていただきました。

その時、菅生幼稚園の園児の皆さんが描いてくださったぬり絵や、菅生小学校の皆さんが自筆で書いてくださったお手紙と、地区社会福祉協議会で用意してくださったお菓子をいっしょにお届けしました。

ご高齢の皆様は、お元気な姿で私達を迎えてくださり、心を開いて近況をお話くださったり、

また、ご家族の方からは、介護中でのご苦労のお話をお聞きすることも出来ました。(心の中で、お疲れが出ないように祈りました。)

訪問する中で、「やさしい地域に住んでいて良かったわ。」「こんなにさせていただいて長生きして良かったわ。」「ありがたいことです。」「用意してくださった方々に、くれぐれもよろしくお伝えください。」等々のお礼のお言葉をいただき、心が熱くなり、励まされました。

これからも地域において、皆様と関わりを持たせていただきたいと思います。

菅生地区民生委員児童委員協議会副会長
大村 庸子

第2回 菅生学区川柳大賞

菅生学区小地域ケア会議は、「どうすれば菅生学区が高齢者にとって住みやすい地域なるのか」といったテーマで話し合いを実施しています。

1人が認知症に罹患するという推計値を発表しました。全国でも毎年何百人の方が、認知症が原因で行方不明となっています。

今年のテーマは「認知症」です。認知症は高齢者が8人居れば、1人に症状が出ると言われています。厚生労働省も2025年には5人に

認知症の方やその家族への理解を深めるため、そして認知症になつても住みなれた菅生学区で安心して暮らせるように、川柳を通じて認知症について地域で考えようと今年実施しました。第1回菅生学区川柳大賞に続き今年第2回を開催する運びとなりました。

- 最優秀賞** 行った先 何を取りに 来たのやら 都築 公子
- 優秀賞** 認知症 だれが認知じゃ わし元気 森上 隆子
- 審査委員特別賞** 認知症 それも人生 認知する 有馬 良平

声掛けが 笑顔でつながる 人助け
川柳は 場所をとらない ぼけ防止
同じ言 いくども聞く耳 サポーター
文字を書き 声出してよむ 脳ドリル
声かけて ほほえみあえば 仲間なり
忘れてた 童顔見せられ 惚れなおし
声掛けが となり近所の サポーター

その10作品の中から最優秀作品を決めるため、11月20日(日)菅生小学校体育館で開催された菅生学区コミュニティまつりミニ健康展で、ご来場いただいた方に優秀作品へ投票していただきました。昨年より多くの方に投票をしていただき、会場は非常に盛り上が



菅生学区小地域ケア会議
倉敷北部高齢者支援サポーター
森年 和也

りました。投票結果の発表と表彰式を行い、小地域ケア会議小山紀美子委員長から賞状と記念品が贈呈されました。表彰された方は皆さんとても喜ばれていました。学区全体が認知症の方達へのお手伝いの輪が少し広がったような感じがしました。

今回応募いただいた作品は、認知症の理解を深めていくための普及・啓発活動に役立てていきます。今後も認知症をテーマに学区で取り組める企画を考えていきたいと思ひます。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。

ぬり絵 1 体育館
いっぱいに



今回は、幼稚園(3~5歳児)小学校(1~6年生)の子どものぬり絵1532枚が貼り出されました。

いづれも高齢者に一声をかけ、感謝を表す内容です。

誰でも気軽にできるぬり絵ではありますが、その中に書かれていたコメントがよかったです。と思います。

「おばあさんいつもよりよろいを作ってくれてありがとう」「健康な体で長生きしてください」などのコメントに多くの参加者が見入っていました。

来年もこの人を「思いやる」企画を楽しみに待ちたい、という気持ちになりました。

西村 良一

平成28年度 事業計画書

- 1 総会 理事会 役員会
- 2 年間事業
 - (1) 第23回ふれあい体育祭
学区民の心のふれあいと連帯感の深化
 - (2) 第17回コミュニティまつり
学区内の各種団体の活動紹介と健康チェック
 - (3) 学区小地域ケア会議
地域に即した高齢者等の支援体制の調整と推進
 - (4) 機関誌の発行(第6号)
 - (5) 市社会福祉協議会への協力
 - (6) 高齢者友愛訪問
65歳以上の独居高齢者等への声掛け、見守り
 - (7) 福祉協力委員の活動促進と連携
- 3 菅生地区社会福祉協議会メニュー事業
 - (1) 歳末たすけあい活動
お飾り作りとカレー会
 - (2) 福祉講演会、ボランティア講座等の開催
福祉講演会の開催
 - (3) 住民同士の交流活動
三世代いきいきウォーキング、三世代ペタンク大会
 - (4) 住民同士の交流活動
ふれあい体育祭、グラウンド・ゴルフ交歓大会
 - (5) 要支援者に対する見守り・支え合い活動
80歳以上の高齢者への声掛け、見守り等の訪問活動
- 4 その他

愛育委員会の活動について

愛育委員とは、あなたの町の健康ボランティアです。町内会の入会の有無は関係なく同じ地域に暮らす方皆さんの健康作りや育児の応援をしています。菅生学区の愛育委員は、120人余りいます。

愛育委員は、倉敷地区で行う1歳6ヶ月、3歳児検診、また学区内で行う、胃ガン、胸部レントゲン検診のお手伝いや各種検診の勧奨、献血のPR、さらに高齢者への友愛訪問など通じ、皆さんが生涯にわたり元気でいきいき生活できるよう、保健所の保健師や民生委員児童委員と協力しながら見守りの輪を広げています。年に2回のいきいきウォーキングでは、高齢者から小さな子どもさんたちまでがおしゃべりをしながら、緑いっぱいの中を歩く気持ちのよい時間を過ごしています。翌日の筋肉痛は、嬉しいお土産だと思っていただければ幸いです。

秋のコミュニティまつりのミニ健康展では、皆さんの健康チェックをさせていただいております。普段の検診ではあまり見かけない血流測定、骨密度測定、足の裏測定を行っています。また、特別養護老人ホーム浅原桃花園での夏祭りや餅つきも参加させていただいています。愛育委員自身も健康についての研修会や講演会に参加し知識を深めています。

地域のつながりがより必要になっている昨今、微力ではありますが、愛育委員は地域の皆さんのお役に立てるよう活動して参ります。

菅生学区愛育委員会 副会長 高林香代子

平成28年度 収支予算書

(支出)		単位：円		(収入)		単位：円	
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要	科目	予算額
事務費	251,000		助成金	472,000	市社会福祉協議会から	助成金	472,000
印刷費	160,000	地区社協だより印刷、コピー等	内 一律助成金	80,000		内 一律助成金	80,000
通信費	23,000	切手、はがき、電話代等	運営助成金	151,000	社協会費実績の20%	運営助成金	151,000
消耗品費	36,000	用紙、インキ代等	福祉活動助成金	91,000	共同募金実績の10%	福祉活動助成金	91,000
会議費	32,000	総会、理事会、役員会等の茶菓等	メニュー事業	150,000	5メニュー事業	メニュー事業	150,000
事業費	325,000		活動費	50,000	コミュニティ協議会から	活動費	50,000
歳末たすけあい活動	40,000	お飾り作りとカレー会	事業収入	0		事業収入	0
福祉講演会の開催	53,000	福祉講演会の開催	雑収入	100	利息等	雑収入	100
住民同士の交流活動	55,000	三世代ウォーキング、ペタンク	繰越金	54,751	平成27年度から	繰越金	54,751
住民同士の交流活動	85,000	ふれあい体育祭、グラウンド・ゴルフ	計	576,851		計	576,851
要支援者訪問活動	92,000	高齢者への声掛け見守りの訪問					
雑費	851						
予備費	0						
計	576,851						

第五回菅生学区三世交代交流ペタンク大会を開催

地区社協では、平成二十八年度のメニュー事業の交流活動として菅生学区老連主催の三世交代交流ペタンク大会に共催参加いたしました。今年五回目を迎えたこの大会は、早くから諸準備を進められ、学区内から老人会・町内会・子供会まで百十六名が参加して頂き十一月二十三日(祝)上西坂公園グラウンドに於いて、盛大に開催されました。

特に、今回は、特別ルールを取り入れ試合数を多くしたため、予定時間を若干オーバー致しましたが、これも地元ニコニコ会・菅生団地管寿会・老人クラブの皆さんのご協力と、菅生学区コミュニティ協議会の共催で盛り上げていただき大変寒い中でしたが、無事に大会を終えることができました。

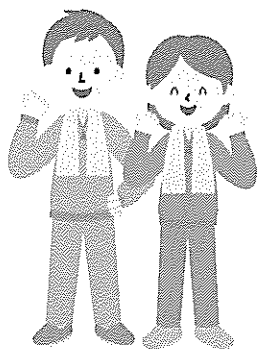
関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



菅生地区社会福祉協議会役員名簿

- 会長 藤本 幸子 愛育委員会会長
- 副会長 江國 耕輔 コミュニティ協議会会長
- 小山紀美子 民生・児童委員協議会会長
- 山内 宣夫 菅生地区保護司
- 村上 恵子 コミュニティ女性部(桃花会)
- 庶務 貝原 速雄 民生・児童委員協議会副会長
- 赤場 重美 前下西坂公民館会長
- 会計 光畑久美子 北中学校区人権擁護委員
- 理事 山縣 暁 青江宮前町内会長
- 西村 良一 西岡会館長
- 木曾 福一 老人会連合会会長
- 西田由美子 交通安全母の会会長
- 津島 敏雄 交通警察協働員
- 中村健太郎 北中学校PTA会長
- 守屋 佳晃 菅生小学校PTA会長
- 小林 友子 菅生幼稚園PTA会長
- 森岡 輝行 浅原六組町内会長
- 石原 仗一 下西坂公民館会長

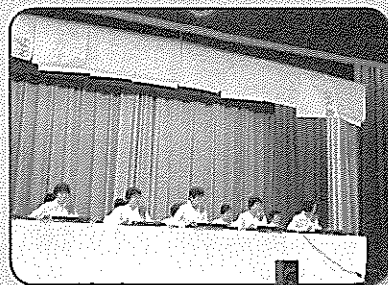
(平成28年5月22日現在)



・コミュニティまつり・

平成28年
こんな一年でした

・福祉講演会・



▲大正琴

ぬりえコーナー
だよ!!



おいしい
うどん



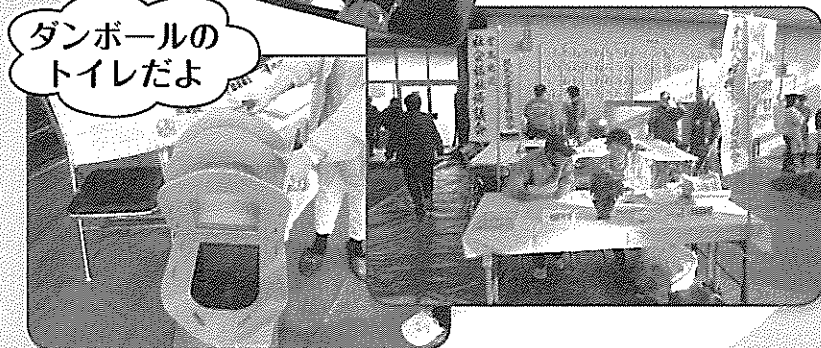
試食コーナー



バルーンの
山だよ



ダンボールの
トイレだよ



健康体操



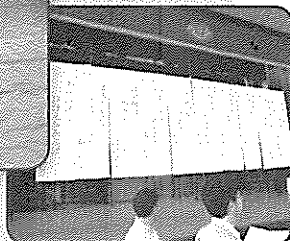
▲交通安全



受賞
おめでとう
ございます。



川柳



・総会・



・体育祭・



がんばれ!!

輪投げ!
がんばってネ!!



児童センター



▲グラウンドゴルフ

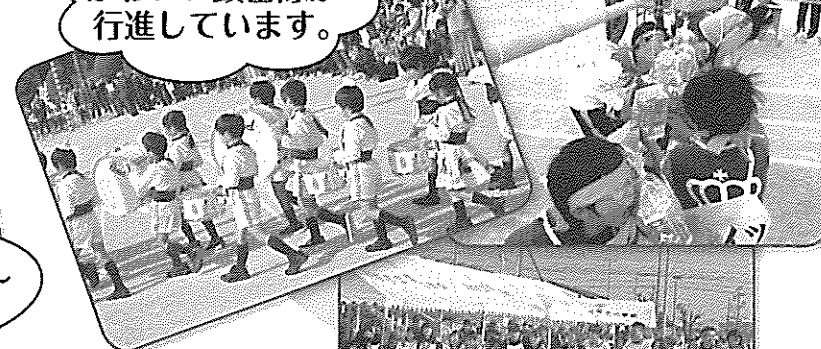


ペタンク▼



優勝するぞ~

かわいい鼓笛隊が
行進しています。



・福祉施設訪問・



夏祭り

・独居高齢者
食事会

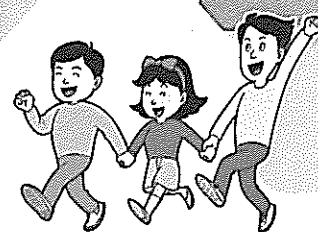


・三世代交流事業・

明日は足・腰だいじょうぶかな



ウォーキング



▲もちつき大会

